

2017年9月10日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部

実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信(No.46)

「女子大生における定期入れの実態」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部・実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学を対象に「女子大生の定期入れの実態」に関するアンケートを実施しました。有効回答数は241サンプルでした。

*実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計科学（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斎藤明）」の3つのゼミ生を中心に組織され、実践女子大生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

総括

今回の調査を通して、女子大生が好む定期入れには「デザイン」「形」「機能性」の面でそれぞれ特性あることが分かった。最も重視されていたのは「デザイン」で、ブランド物を好む人が多く見られたものの、その他にシンプルさやキャラクター物を好む人も一定数おり、好みに個人差があると考えられる。そのため、デザインよりも「機能性」「形」において他商品との差別化を図ることが効果的であると考えた。

「形」においては、片面タイプを理想とする人が最も多く、次に二つ折りが続いた。

「機能性」では、ポケット数を重視する人が約半数に上り、ICカードの他に学生証を入れている人の割合は7割だった。理想の定期入れ像でも学生証を提示しやすいものが多く挙げられた。その他では、鍵や免許証、健康保健証などが挙げられ、このことからポケットの数は最低でも2つ必要であり、他に2つ程度ポケットがあると利便性が高く、鍵などが収納できる定期入れであると尚良いと考えられる。定期入れにチェーン（ストラップ）を付けている・つけたいと考えている人が4割で、そのうち、手首に通せるくらいの輪っか状のものを好む人が6割で最も多かったため、取り外しが可能な手首に通せるくらいの輪っか状のチェーン（ストラップ）が望ましいと考えられる。

購入頻度は決まっていない・破損や紛失するなど使えなくなるまで使っている人が7割を超えていることや、素材にこだわりのある人のうち革を好む人が多かったことなどから、革のように丈夫な素材が好まれると分かった。

購入店舗は雑貨屋が最も多く、インターネットでの購入も1割ほど見られた。理想の価格でも3000円以下が多く約半数いるため、より身近で手ごろな価格の定期入れを好むと分かった。

調査の結果のポイント

(1) 女子大生の定期入れを選ぶ基準は「デザイン」(図 1)

定期入れを選ぶ際に基準にするものは何かを問う質問(複数選択可)では、81.1%の人が「デザイン」と回答した。次に「機能性」59.4%、「形」27.4%が続いた。定期入れを選ぶ基準は大きく分けてこの3つであり、中でもデザイン重視していることが分かった。

(2) 「デザイン」に偏りがなく好みには個人差が見られる(図 2)

定期入れのデザインの理想を問う質問では、ブランドを重視する人が35.4%で最も多く占めた。しかし、キャラクター重視やシンプルさ重視でもおよそ2割、こだわりなしも同程度いるため、大学生がブランド物を好むと断定的に位置づけることは出来ない。よって、好みの個人差によるものと考えられる。

(3) 「機能性」ではポケット数を重視し、学生証が入るかどうかがポイント(図 3-1、3-2)

定期入れの機能性の理想を問う質問では、ポケット数を重視している人が50.3%とおよそ半数を占め、次にストラップがついているかどうか30.3%、小銭入れ内蔵型15.4%が続いた。ポケットの数では、定期入れの中にICカード以外に学生証を入れている人が68.2%と多くを占めていることから、最低でも2つポケットが必要ということが分かる。学生証のほかに、免許証や保険証、クレジットカードなどの常に携帯するカード類を収納したいという人が1割程度いることから、ポケットの数は2名より多いほど利便性が高まると考えられる。また、鍵と回答した人が16.7%となっており、鍵の収納できる定期入れも好まれていることが分かった。

(4) 「形」では二つ折りタイプより片面のものが好まれている(図 4)

定期入れの形の理想を問う質問では、片面タイプが44.6%、二つ折りタイプが31.4%で片面タイプを好む人の方が多いことが分かった。また、スマホケース内蔵型は14.9%を占めた。

(5) 定期入れのチェーンは取り外せる手首サイズの輪っか状のものが良い(図 5-1、5-2)

チェーン(ストラップ)を付けている・つけたいと思っているかを問う質問では、37.9%が付けている・付けたいと考えていると回答した。そのうち、サイズや形態を問う質問で、60%が手首に通せるサイズの輪っか状のものと回答したため、チェーンが不要な人の割合が6割程度いることなどからも、取り外せるものが好ましい。

(6) 定期入れの買い替え頻度は長期的である (図 6-1、6-2、6-3)

買い替え頻度を問う質問では、破損や紛失するなど使えなくなるまで使っている人と決まっていない人が最も多く、合わせて 72.8%を占めた。また、現在使用している定期入れの使用期間を問う質問では1年以上使用している人が合わせて6割程度占め、素材にこだわりのある人は革を好んでいる調査結果もあることから、定期入れは長期的に使うものであるため、革のような丈夫なものが好まれると考えられる。

(7) 雑貨屋での購入が最も多く、身近な場所で手頃な値段を好む (図 7)

購入場所を問う質問では、雑貨屋が最も多く 41.2%だった。次にブランド店(デパートやショッピングモールなどの中の小売店も含む)が 32.4%で続き、Amazon や楽天市場などのインターネットショッピングが 8.8%で続いた。選択肢に合った中では、LOFT や東急ハンズなどの大型文具店の回答が 0 で意外な結果となった。また、購入検討価格を問う質問では、最も多かったのは 3,000 円までで、48.5%と約半数を占めた。身近な店舗で手頃な価格で手に入る定期入れを好んでいることが分かる。

調査結果について

〈調査概要〉

1. 調査対象：実践女子大生を含む 18 歳以上の女子大学生
2. 調査方法：調査法調査
3. 調査期間：2017 年 6 月 13 日・2017 年 8 月 21 日 計 2 回
4. 有効回答者数：175 名

本件調査担当調査担当

実践『ペルソナ』研究会

3 年 石井なのは

3 年 小坂明日香

3 年 池谷真理

3 年 鈴木彩香

調査結果データ

(1)女子大生の定期入れを選ぶ基準は「デザイン」

定期入れを選ぶ際に基準にするものは何かを問う質問（複数選択可）では、81.1%の人が「デザイン」と回答した。次に「機能性」59.4%、「形」27.4%が続いた(図1)。定期入れを選ぶ基準は大きく分けてこの3つであり、中でもデザイン重視していることが分かった。

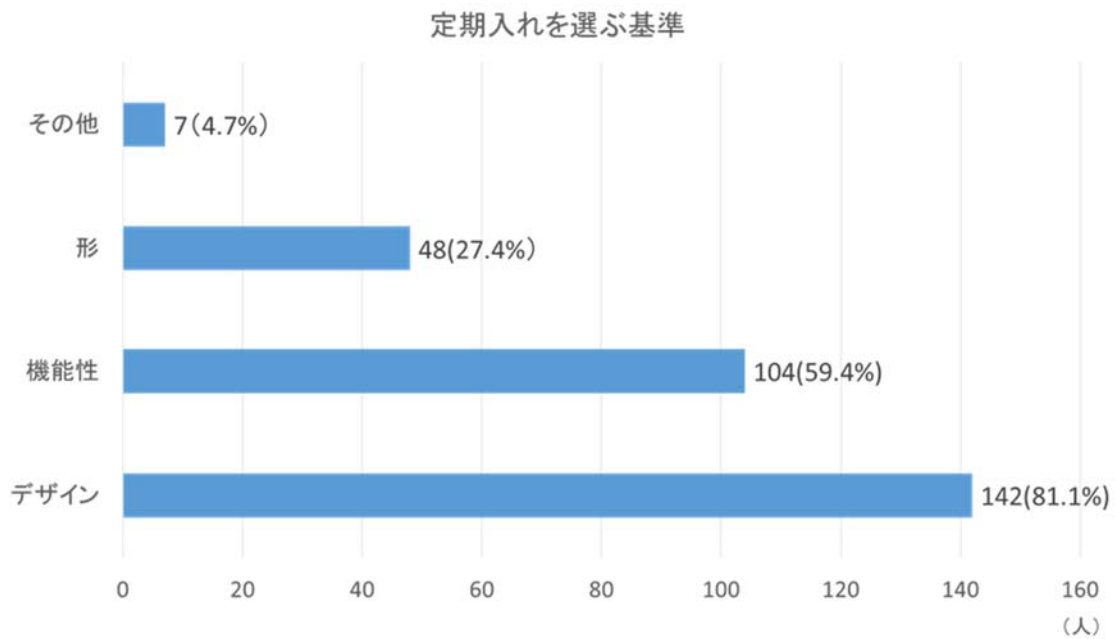


図1 定期入れを選ぶ基準は何か（複数回答）（n=175）

(2)「デザイン」に偏りがなく好みには個人差が見られる

定期入れのデザインの理想を問う質問では、ブランドを重視する人が35.4%で最も多く占めた。しかし、キャラクター重視やシンプルさ重視でもおよそ2割、こだわりなしも同程度いるため、大学生がブランド物を好むと断定的に位置づけることは出来ない(図2)。よって、好みの個人差によるものと考えられる。

定期入れのデザインの理想

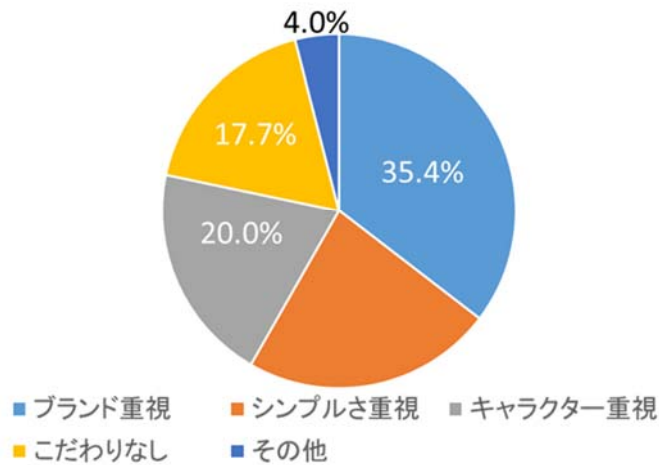


図 2 定期入れのデザインの理想 (n = 175)

(3)「機能性」ではポケット数を重視し、学生証が入るかどうかがポイント

定期入れの機能性の理想を問う質問では、ポケット数を重視している人が 50.3%とおよそ半数を占め、次にストラップがついているかどうか 30.3%、小銭入れ内蔵型 15.4%が続いた(図 3-1)。ポケットの数では、定期入れの中に IC カード以外に学生証を入れている人が 68.2%と多くを占めていることから、最低でも 2 つポケットが必要ということが分かる(図 3-2)。学生証のほかに、免許証や保険証、クレジットカードなどの常に携帯するカード類を収納したいという人が 1 割程度いることから、ポケットの数は 2 名より多いほど利便性が高まると考えられる(図 3-3)。また、鍵と回答した人が 16.7%となっており、鍵の収納できる定期入れも好まれていることが分かった(図 3-3)。

定期入れの機能性の理想

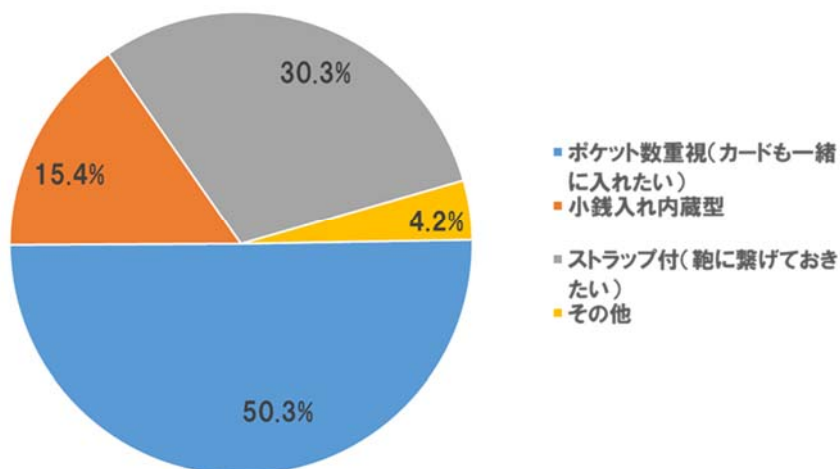


図 3-1 定期入れの機能性の理想で重視するもの (n = 175)

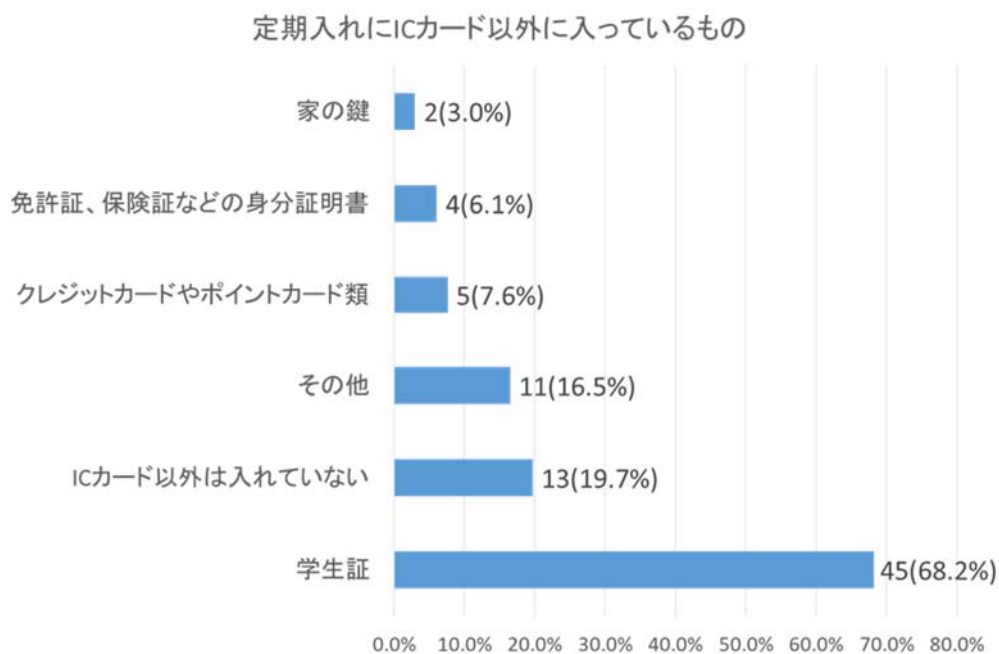


図 3-2 定期入れに IC カード以外に入っているもの (複数回答) (n = 66)

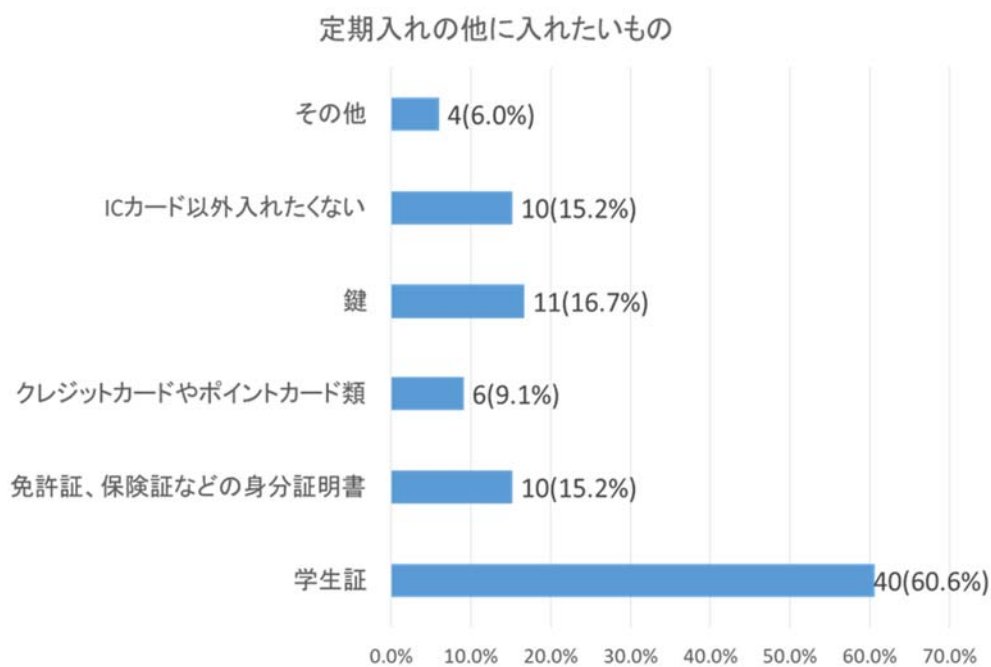


図 3-3 定期入れに IC カード以外で他に入れたいもの (複数回答) (n = 66)

(4)「形」では二つ折りタイプより片面のものが好まれている

定期入れの形の理想を問う質問では、片面タイプが 44.6%、二つ折りタイプが 31.4%で片面タイプを好む人の方が多いことが分かった。また、スマホケース内蔵型は 14.9%を占めた(図 4)。

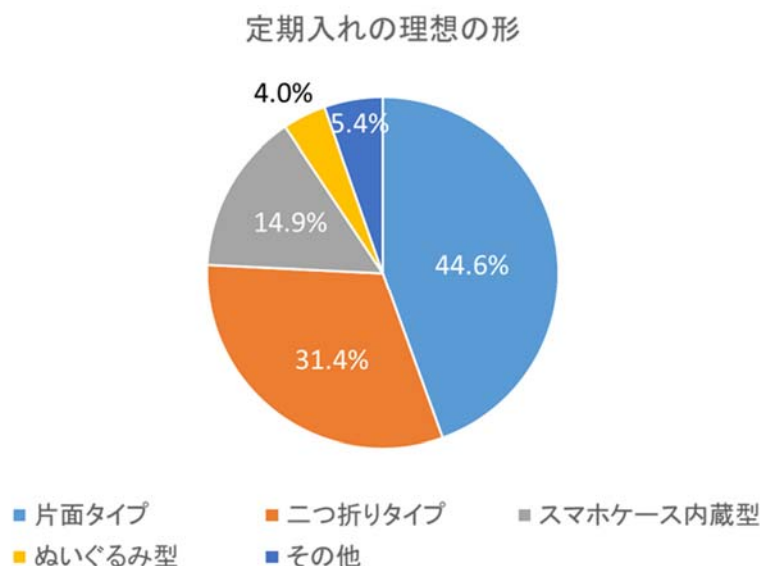


図 4 定期入れの理想の形 (n = 175)

(5)定期入れのチェーンは取り外せる手首サイズの輪っか状のものが良い

チェーン (ストラップ) を付けている・つけたいと思っているかを問う質問では、37.9%が付けている・付けたいと考えていると回答した(図 5-1)。そのうち、サイズや形態を問う質問で、60%が手首に通せるサイズの輪っか状のものと回答したため、チェーンが不要な人の割合が 6 割程度いることなどからも、取り外せるものが好ましい(図 5-2)。

チェーン(ストラップ)を付けている、付けたいと思っているか

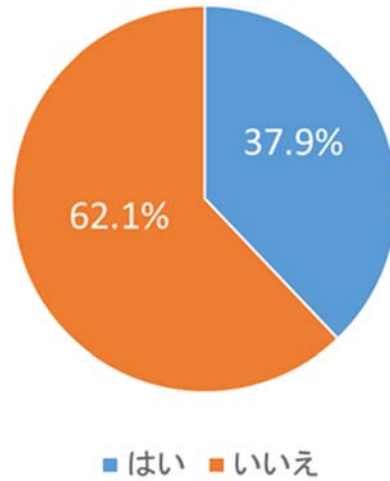


図 5-1 チェーン (ストラップ) を付けている、付けたいと思うか (n=66)

理想のチェーンの長さ

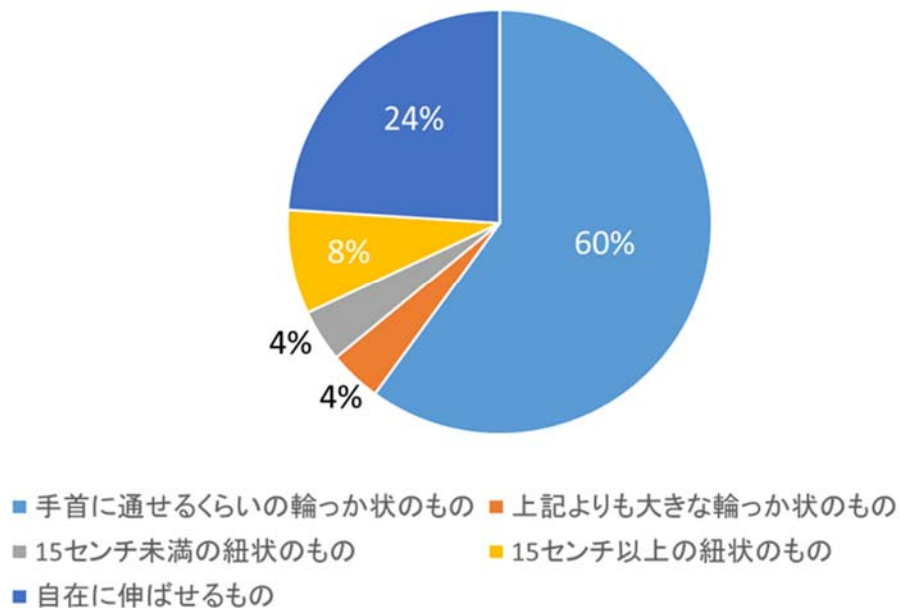


図 5-2 理想のチェーンの長さ (n=25)

(6) 定期入れの買い替え頻度は長期的である

買い替え頻度を問う質問では、破損や紛失するなど使えなくなるまで使っている人と決まっていない人が最も多く、合わせて 72.8%を占めた(図 6-1)。また、現在使用している定期入れの使用期間を問う質問では1年以上使用している人が合わせて6割程度占め、素材にこだわりのある人は革を好んでいる調査結果もあることから、定期入れは長期的に使

うものであるため、革のような丈夫なものが好まれると考えられる(図 6-2, 6-3)。

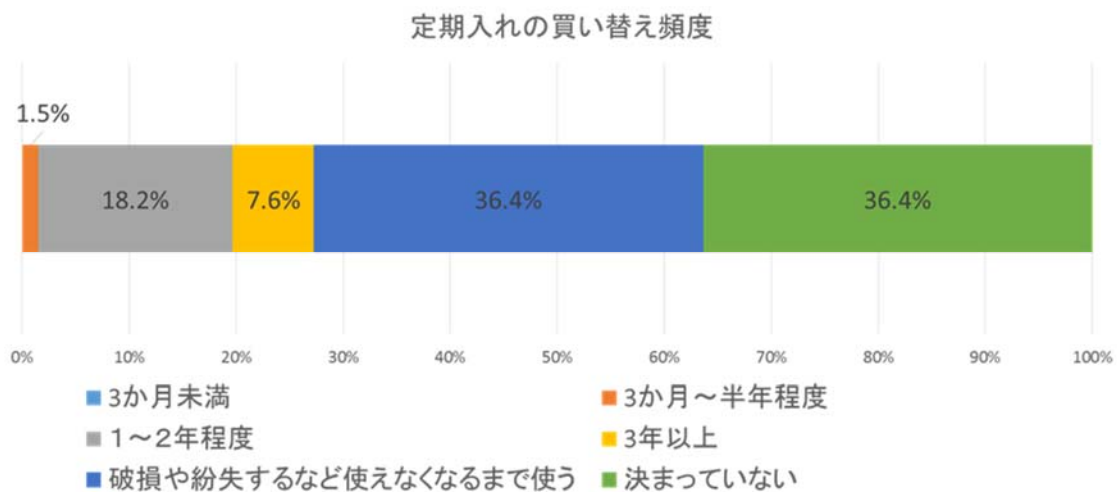


図 6-1 定期入れの買い替え頻度 (n = 66)

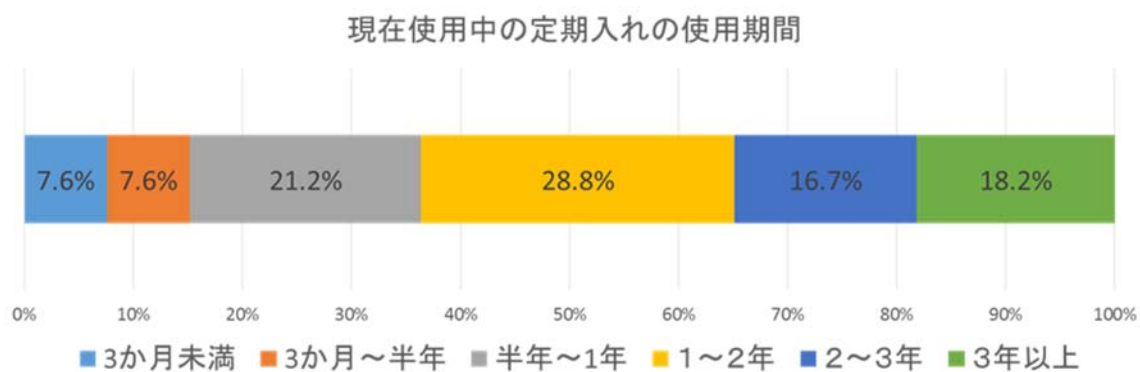


図 6-2 定期入れの買い替え頻度 (n = 66)

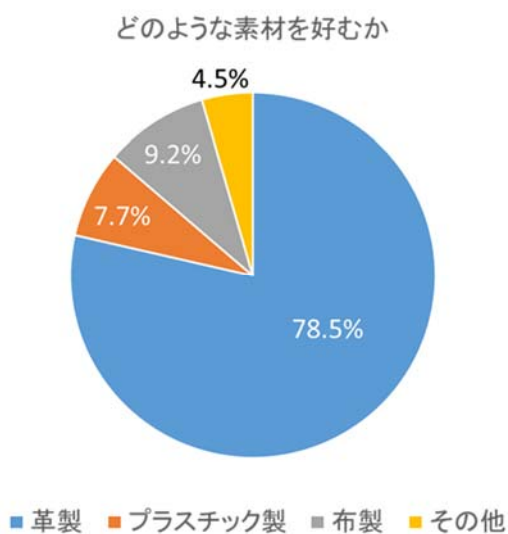


図 6-3 どのような素材を好むか (n = 65)

(7) 雑貨屋での購入が最も多く、身近な場所で手頃な値段を好む

購入場所を問う質問では、雑貨屋が最も多く 41.2% だった。次にブランド店(デパートやショッピングモールなどの中の小売店も含む)が 32.4% で続き、Amazon や楽天市場などのインターネットショッピングが 8.8% で続いた。選択肢に合った中では、LOFT や東急ハンズなどの大型文具店の回答が 0 で意外な結果となった。また、購入検討価格を問う質問では、最も多かったのは 3,000 円までで、48.5% と約半数を占めた。身近な店舗で手頃な価格で手に入る定期入れを好んでいることが分かる。

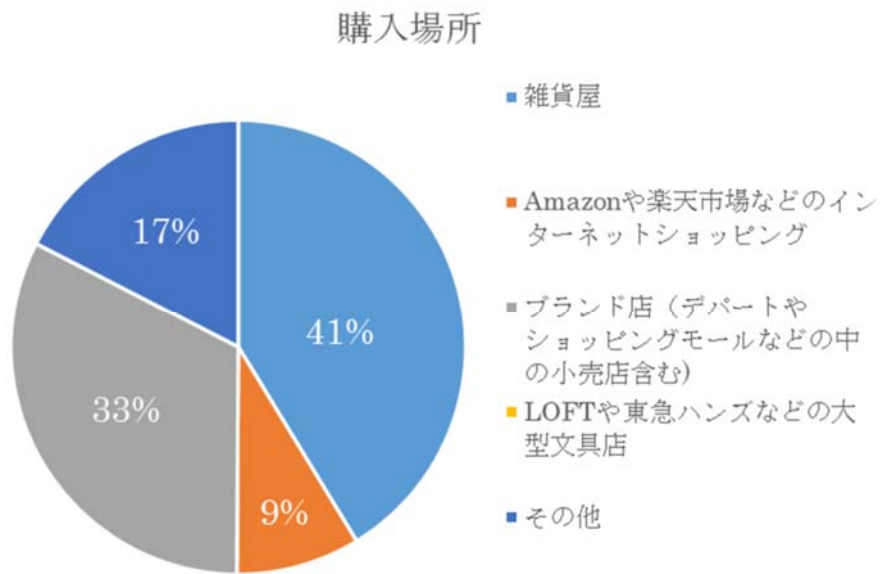


図 7 定期入れを購入する場所 (n=34)